

株式会社スリーエフ（店舗名：サラヴォーン）

サラヴォーンは仕事を通じて心美人を目指します。

人が幸せな人生を送る上で、人格を磨くことは必要不可欠なことだと考えています。正しい行いを意識し、思いやり、感謝、素直を心掛けて心美人になれば人生が豊かになります。

サラヴォーンはお客様の大切な時間を豊かにします。

時間はお金と同程度、それ以上に重要であるといっても過言ではありません。「自分はいま、相手の大切な時間を利用しているのだ」という意識を持ち自分自身をお客様の一人だと考え、自分が本当にしたいサービスだけをお客様に提供していきます。お客様の持つ重要な時間を利用させていただいている以上、それに見合う価値を提供するのが私達の役目です。

サラヴォーンは社会のルールを守り良識ある行動をします。

水商売が一般企業と同じビジネスとして認められること、そして、そこで働く女性たちが一般職と同じ扱いを受けられるようにすることがサラヴォーンの目的の一つです。業界の常識は世の中の非常識であることを認識し、業界独特の非常識さも踏まえつつ、お客様の生きている世界の常識もしっかり持ち続けて、ABCの徹底や、法令遵守を意識し自らの襟を正すきっかけにしたいと考えています。



社 名：株式会社スリーエフ
住 所：神戸市中央区中山手通1丁目9番12号
役 職：代表取締役
氏 名：吉岡 姚曄
所 属：兵庫支部
同友会入会：2017年2月

■事業内容及び会社沿革

ラウンジ(店舗名：サラヴォーン)・予約システムアプリ運営事業。2007年に前経営者からの事業継承により開業、その後順調に売り上げを拡大し、2014年店舗を拡大移転、その後2018年に増床するもコロナ禍で営業休止を余儀なくされ店舗を縮小、2020年からオンライン物産展開催、予約システムアプリ開発を開始。2022年に店舗を増床するとともに個人事業を法人化して現在に至る。

■経営理念成文化のきっかけ

開業後、あらゆることを自らの「経験」と「勘」で決め、無我夢中で経営してきました。いつもお客様から「安いね」と言われていたこともあり、店舗移転を機に「根拠の無い」値上げを実施。ところが売上は低迷し職場の雰囲気も悪化してしまいました。今後の経営に不安を感じていたとき、岡村景明さん(東神戸支部)の紹介で兵庫同友会に入会、参加したオープンセミナーで同友会理念や労使見解についての講演を聞き、「これまでなんて無責任な経営をしてきたのか！」と反省。今後のため経営理念を成文化しようと思いました。

■経営理念の成文化後

実は最初に成文化したときは自己満足だけで従業員には上手く伝えられず、上の空で唱和しているだけという状態でした。翌年再度セミナーを受講し更新した経営理念を従業員の前で発表しましたが特に反応もなく「しーん」としてしまい、そこで気持ちが折れて以降放置してしまい

ました。コロナ禍で思うように営業ができないなか、新規事業の立ち上げなどしながら、あらためて経営理念の成文化に真剣に取り組み、自分自身の言葉・想いを従業員に繰り返し伝え続けました。そうすると少しずつ経営理念が従業員に伝わり始め、いまでは従業員同士が互いにコミュニケーションを取りながら経営理念を唱和したり「見える化」したりしてくれるようになりました。そして人間関係が改善して職場の雰囲気が良くなるなど、当初は想定もしていなかった良い結果につながりました。

■経営理念への想い

経営理念を成文化する過程で、あらゆるところで自分自身の考え方が180度変わるきっかけになりました。自社の強み、社内の信頼関係(従業員との向き合い方・コミュニケーションの質)、戦略の妥当性など。もちろん成文化して終わり、ゴールではないと思います。これからも時代の変化に即した経営理念であり続けるため、常にブラッシュアップを怠らないようにしたいと思っています。

■これからの夢・抱負

これまでは特に夢を意識することもなく、なんとなく60歳くらいまで元気に仕事できれば良いかな？と漠然と考えていましたが、いまでは、年をとっても全員が一生働ける場所づくりがしたい、と思うようになりました。店舗営業だけでなく、裏方の仕事、日中の仕事など、結婚しても出産しても、従業員の属性や希望に応じて各々が生き生きと活躍できる場を提供していきたいと考えています。

